



読者の皆さまの声をご紹介いたします。  
ありがとうございます。

●このような広報誌があることを初めて知りました。金融に関することは難しいというイメージを持っていましたが、わかり易く記されていたので「気に読めました。どの記事も平均して面白かったです。」  
(愛媛県・浦島太郎さん)

●難しい冊子のため、今まで読んでなかつたのですが、「株式会社」ってなんだろう？のページがとても分りやすく読みやすかったです。  
(香川県・ともぞうさん)

●証券会社でこの広報誌と初めて出会いました。「とてもリスクの高い運用商品の見分け方、つきあい方」や「私はダメサレナイ」がとても勉強になりました。世の中うまい話はないのと日々の生活の積み重ねが重要だと感じました。今後もし絵や図を多く使つてわかりやすい広報誌を期待しています。  
(新潟県・マルちゃんさん)

●三浦雄一郎さんのインタビュー記事に関心を持って読みました。TVでも登頂の様子を観ましたが、あきらめない精神力

の強さに感動しました。また大きな挑戦への成功を期待しています。  
(愛媛県・かくや姫さん)

●生活に生かせる具体的な工夫や家計診断の計画作りに関する記事も期待しています。(神奈川県・ユキマスさん)

●おもしろい講座に感激。人と人とのつながりがなかなかうまくいかない今日、贈り物をする機会を上手にしたいものです。親元を離れて働きた娘に早速FAXしました。「なるほど！ありがとう」と連絡をもらいました。またよい記事があれば教えてあげようと思つています。  
(兵庫県・淡路のガンバルンバさん)

●いろいろな情報がギッシリつまっていて読みごたえがありました。金融とは「これで良い」「これで終り」という問題でもないので、子育てとかいろいろお金がかかる時期は過ぎましたが、楽しみを多くすることも大事と思うので、金融について学びたいと思つきました(欲は出さずに)。  
(秋田県・飛鳥さん)

おたより募集中

「くらし塾 きんゆう塾」では、皆さまからのおたよりを募集します。クイズにお答えいただいた上で、下記宛先までお送りください。平成21年11月30日までにご意見をくださった方の中から、抽選で10名の方に、「日めくりカレンダー」をプレゼントいたします。また、おたよりを本誌に掲載させていただいた方には、「知るぽると特製ボールペン\*＆メモ帳」をプレゼントいたします。  
\*使い終わった紙幣の裁断片が入っています。

●記入していただきたいこと

- ①本号で面白かった記事
- ②本号で「もう一工夫ほしい」と思った記事
- ③今後、取り上げてほしいと思うテーマ
- ④一言ご感想
- ⑤この広報誌を知ったきっかけ
- ⑥知るぽるとクイズの答(左記参照)
- ⑦ご住所・お名前・電話番号
- ⑧「読者のおたよりコーナー」への掲載希望の有無/掲載するに当たり、本名ではなくペンネームをご希望の場合はペンネーム

\*いただいた個人情報は、プレゼントの発送、誌面への掲載に関してのご連絡についてのみ、使用させていただきます。

●宛先

郵送 : 〒103-8660 東京都中央区日本橋本石町2-1-1  
日本銀行情報サービス局内  
金融広報中央委員会「くらし塾 きんゆう塾」担当宛  
メール : info@saveinfo.or.jp  
FAX : 03-3510-1373  
金融広報中央委員会「くらし塾 きんゆう塾」担当宛

知るぽるとクイズ

以下のヒントをもとに故事ことわざなどを考えてみてください。一番最初の文字をつなげると、本誌に登場した印象的な言葉が浮かび上がってきますよ。さて何でしょうか。

ヒント

- A. どんな名人でもミスはある
- B. 古きをたすね新しきを知る
- C. 大きい物は小さい物を...
- D. 失敗したと思つたら結果的によかった
- E. 重くなるのも軽くなるのも気の持ちかたひとつ

A.						オ	チ	ル
B.			チ	シ	ン			
C.			シ	ヨ	ウ	ヲ	カ	ネ
D.			コ	ウ	ミ	ヨ	ウ	
E.				キ	カ	ラ		

\*答えは次号掲載

●前号の答え

エベレスト

前号の「巻頭インタビュー」では、三浦雄一郎さんの冒険への考え方や、いくつになつても困難に挑戦しつづける生き方が印象的でした。